

<表紙の写真：大隈記念講堂>

早稲田大学のシンボルである大隈記念講堂には、宇宙を表現した楕円形の採光窓があります。

この窓は、太陽系を表し、講堂の外と内、世界の融和を象徴しています。

本学は、寄附講座の設置を通じ、外(社会)と内(大学)の連携・融和を目指しています。



WASEDA University
早稲田大学

早稲田大学総長室社会連携課

〒169-8050 東京都新宿区戸塚町1-104

TEL 03-3202-8844 / FAX 03-5286-9801

E-mail kifu-ml@list.waseda.jp



早稲田大学 寄附講座のご案内





早稲田大学では、法人、団体、個人様からのご寄付を有効に活用し、教育研究の充実と進展に資することを目的として、「寄附講座」を設置しています。

本学は、「早稲田大学教旨」にある「学問の独立」「学問の活用」「模範国民の造就」を建学の理念として、学問を通じた真理の探究に留まらず、学問を活用し社会に貢献できる有為な人材を長年にわたって輩出してきました。今もその理念は受け継がれ、現在の中長期計画である「Waseda Vision150」においても、日本や国際社会で活躍・貢献できる「たくましい知性」と「しなやかな感性」を備えたグローバルリーダー人材の育成を大きな目標としています。

「寄附講座」は、法人、団体、個人様と大学が協働して未来を担う人材を育成する社会貢献事業として、高い評価を得ています。

寄附講座は、「寄附講座」「提携講座」「校友会支援講座」に分類されます。講座種別ごとの条件は以下をご確認ください。

寄附講座

法人、団体、個人様から1講座あたり500万円以上(単年度)の寄付金をいただき、講座を設置します。講座名称にご寄付いただいた法人、団体、個人様の名称を冠することができます。

(例)「〇〇株式会社寄附講座 《講座名》」

※複数の個人や法人、団体様が寄付者となる場合、原則、1寄付者当たりの寄付金額は、1講座当たり500万円以上が必要となります。

提携講座

法人、団体、個人様から1講座あたり500万円未満(単年度)の寄付金をいただき、講座を設置します。講座名称にご寄付いただいた法人、団体、個人様の名称を冠することはできません。(シラバス中で名称を記載することは可能です。)

※複数の個人や法人、団体様が寄付者となり、1寄付者当たりの寄付金額が1講座当たり500万円未満の場合、「提携講座」として扱います。

校友会支援講座

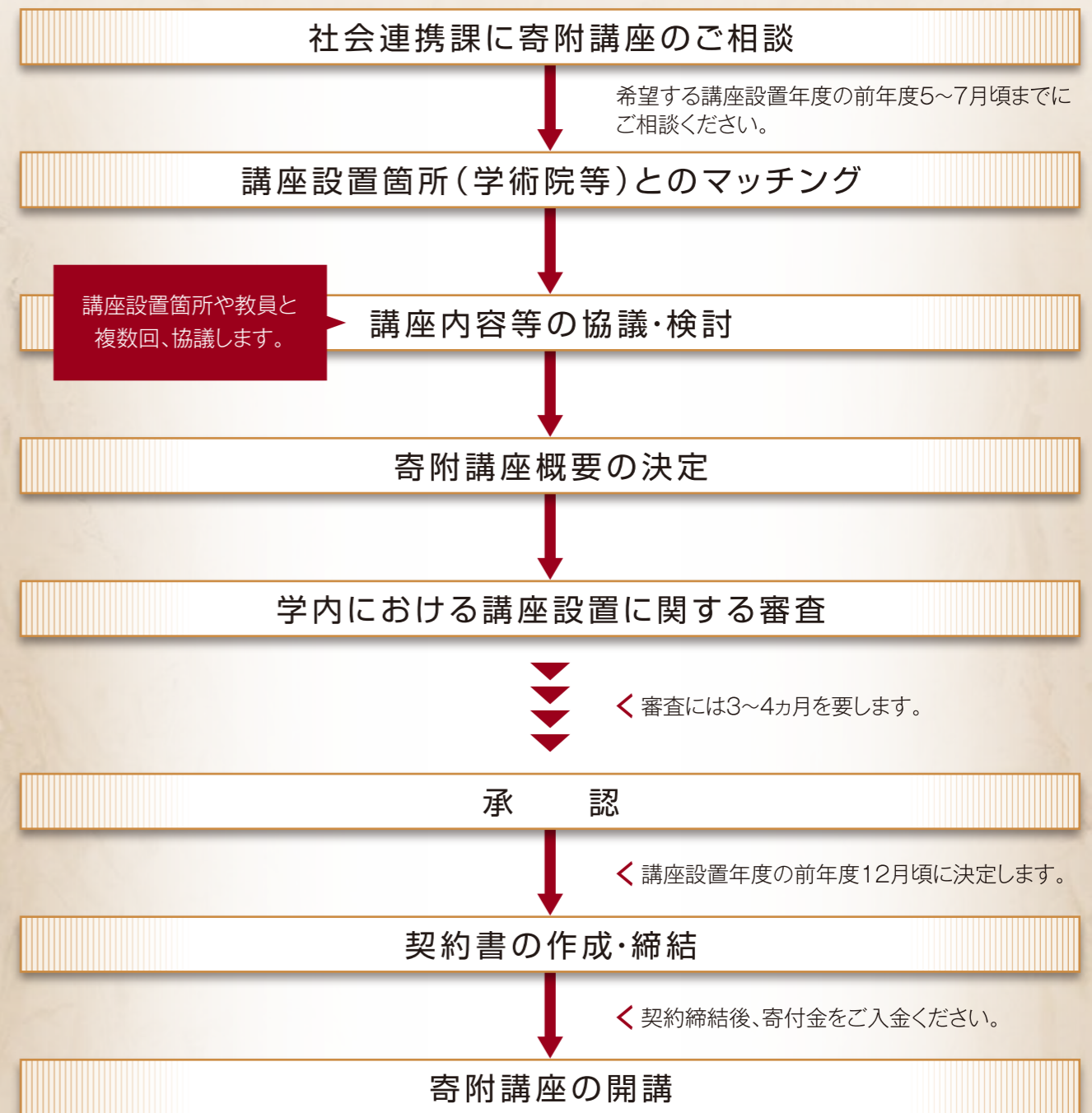
上記のほかに、早稲田大学校友会からの提案・支援(寄付金等)によって講座を設置します。講座名称は、「《講座名》(早稲田大学校友会支援講座)」となります。

《講座運営費の内訳》

いただいた寄付金の中から、講座運営費(教員人件費、交通費、印刷製本費、図書資料費等)および一般管理費※(事務経費、施設維持費等)を支出し、残額は講座設置箇所が翌年度以降の教育・研究に活用させていただきます。

※寄付金額の20%を一般管理費として計上しています。

《ご相談から寄附講座の開講まで》



《講座運営について》

- 教育内容(カリキュラム編成、成績評価等)は、本学(講座設置箇所)が決定します。
- 担当教員および寄付金の使途は、本学が決定します。
- 本学の専任教員が、講座統括責任者(コーディネーター)として講座を運営します。
- 講座は、全15回の授業を実施し、春学期(4~9月)または秋学期(9月~3月)のいずれかの学期に設置します。